市民と議会を結ぶ広報紙

あさひ議会だより

34号
平成26年
9月1日
発行

東総子ども会親子地曳網体験
地曳網を体験する子どもたち
（8月2日／矢指ケ浦海岸）

おもな内容

議案の内容と審査結果	2・3
第2回定例会の日程	3
請願の審査結果	4
主な議案質疑	4
第2回臨時会	4
一般質問	5～9
行政視察報告	9
常任委員会の審査	10
議長のうごき	11
旭市子ども議会	12

発行／旭市議会　編集／議会だより編集委員会　〒289-2595 旭市ニの1920　☎0479-62-5304 FAX0479-62-5384 http://www.city.asahi.lg.jp/

平成26年度　旭市一般会計補正予算

私立保育所すこやか保育支援事業や冠水対策排水整備事業に8，560万円の補正

第2回定例会のあらまし

平成26年第2回定例会が、6月4日から6月19日までの16日間の会期で開かれました。

この定例会には、平成26年度旭市一般会計補正予算、条例の制定、人事案件、専決処分の承認、工事請負契約の締結など12議案が市長より提出され、いずれも原案のとおり可決・同意・承認されました。

6月10・11日には一般質問が行われ、9人の議員が登壇し市政全般にわたる議論が展開されました。また、最終日の19日には、委員会から2件の発議案が提出され、いずれも全員賛成で原案のとおり可決されました。

議案の内容と審査結果

補正予算

■議案第1号
平成26年度旭市一般会計補正予算の議決について　（可決）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8，560万円を追加し、予算の総額を290億1，560万円とするものです。

歳入の主なものは、保育緊急確保事業費補助金など国庫支出金に4，500万4，000円、園芸施設省エネルギー化推進事業費補助金など県支出金に349万5，000円、前年度繰越金3，710万1，000円などです。

歳出の主なものは、私立保育所すこやか保育支援事業1，145万2，000円、園芸生産強化支援事業650万円、冠水対策排水整備事業5，130万円などです。

工事請負契約

■議案第11号
工事請負契約の締結について　（可決）

旭市立飯岡中学校校舎改築機械設備工事について、一般競争入札を執行し、仮契約を締結したので、議会の議決を求めるものです。

- 契約金額　4億2，120万円
- 契約の相手方　旭市後草75番地　遠藤建設株式会社

■議案第12号
工事請負契約の締結について　（可決）

旭市立飯岡中学校校舎改築外構工事について、一般競争入札を執行し、仮契約を締結したので、議会の議決を求めるものです。

- 契約金額　2億736万円
- 契約の相手方　千葉市中央区問屋町16番3号　福井電機株式会社

人　事

■議案第4号・第5号・第6号
旭市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて　（同意）

髙根雅人氏　口　再任
嶋田一豊氏　三　川　再任
髙山和視氏　入野番外　新任

■議案第7号
旭市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて　（同意）

小林君江氏　井戸野　新任

条例の制定・一部改正

■議案第2号

永年勤続表彰

第90回全国市議会議長会の定期総会で、市議会議員として、永く地方自治の伸展に貢献されたことに対し、次の7名の方々が表彰されました。おめでとうございます。

髙橋利彦議員

林　俊介議員

議員在職15年以上表彰

髙橋　利彦　議員
林　　俊介　議員

議員在職10年以上表彰

佐久間茂樹　議員
木内　欽市　議員
滑川　公英　議員
景山岩三郎　議員
向後　悦世　議員

専決処分

■議案第8号
専決処分の承認について（旭市税条例等の一部を改正する条例）（承認）

地方税法等の改正に伴い、専決処分をしたものです。

■議案第9号
専決処分の承認について（旭市都市計画税条例の一部を改正する条例）（承認）

地方税法等の改正に伴い、専決処分をしたものです。

■議案第10号
専決処分の承認について（旭市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）（承認）

地方税法等の改正に伴い、専決処分をしたものです。

委員会提出議案

■発議第1号
義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について（可決）

■発議第2号
国における平成26年度教育予算拡充に関する意見書の提出について（可決）

■議案第3号
旭市営海浜プールの設置及び管理に関する条例の制定について（可決）

観光の振興及び余暇活動の増進に資するためのプールを設置するにあたり、条例を制定するものです。

■議案第7号
旭市防災資料館の設置及び管理に関する条例の制定について（可決）

震災を後世に伝えるとともに防災に関する知識の普及向上を図るための施設を設置するにあたり、条例を制定するものです。

報　告

■報告第1号
平成25年度旭市一般会計繰越明許費繰越計算書について

■報告第2号
平成25年度旭市一般会計事故繰越し繰越計算書について

■報告第3号
平成25年度旭市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について

■報告第4号
平成25年度旭市病院事業会計継続費繰越計算書について

■報告第5号
旭市土地開発公社の事業経営状況について

■報告第6号
専決処分の報告について（損害賠償の額の決定）

■報告第7号
専決処分の報告について（訴えの提起及び和解）

第２回定例会の日程

6月4日(水)　(開会)
- ●人事の紹介
- ●表彰伝達並びに記念品の贈呈
- ●議長報告事項
- ●会議録署名議員の指名
- ●会期の決定
- ●議案の上程
- ●提案理由の説明並びに政務報告
- ●議案の補足説明及び報告の説明

6月6日(金)
- ●議案の質疑
- ◇追加日程
  - ＜討論・採決＞
- ●常任委員会へ議案・請願を付託
- ◇追加日程
  - ○議案上程
  - ○提案理由の説明
  - ○議案の補足説明
  - ○議案質疑
  - ○常任委員会へ議案を付託

6月10日(火)
- ●市政に関する一般質問

6月11日(水)
- ●市政に関する一般質問

6月13日(金)
- ●建設経済常任委員会

6月16日(月)
- ●文教福祉常任委員会

6月17日(火)
- ●総務常任委員会

6月19日(木)
- ●常任委員長の議案・請願報告
  - ＜質疑・討論・採決＞
- ◇追加日程
  - ○発議案の上程
  - ○提案理由の説明
  - ＜質疑・討論・採決＞
- ◇追加日程
  - ○旭市農業委員会委員の推薦
- ●事務報告

(閉会)

議会推薦の農業委員会委員

第２回定例会において、市議会では次の４名の方を農業委員会委員として推薦しました。

●渡辺　功　氏
旭市川口８９７番地

●在田　義郎　氏
旭市幾世１５１２番地

●向後　聖児　氏
旭市上永井１０８８番地

●岩﨑　傳一　氏
旭市入野８５２番地６

請願の審査結果

第２回定例会では、請願２件の審査が行われました。審査の結果は次のとおりです。

区　分	件　名	審査結果
請願第１号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書採択に関する請願	採択
請願第２号	国における平成27年度教育予算拡充に関する意見書採択に関する請願	採択

主な議案質疑

■議案第１号　平成26年度旭市一般会計補正予算の議決について

Q　民生費の一時預かり事業の私立保育所次世代育成支援事業補助金について具体的な内容についてお尋ねします。

A　私立保育所次世代育成支援事業補助金94万３，０００円の増は、私立保育所が行う一時預かり事業への補助基準額が増額となったため今回補正をするものです。今回、利用児童数３００人未満の補助基準額が53万円から１４７万３，０００円へ改正されました。このため干潟町中央保育園がこの区分に該当しますので、この補助金として今回増額をお願いするものです。

Q　農林水産業費の園芸生産強化支援事業の園芸施設省エネルギー化推進事業補助金の具体的な内容についてお尋ねします。

A　近年高止まりしている施設園芸用の燃油価格について、施設園芸の安定した経営を継続させるために施設園芸の省エネルギー化を緊急的に推進し燃油価格高騰の影響を受けにくい経営構造へ転換していくために、県が今年度新たに設けた事業となります。

省エネ型の暖房機の導入について補正予算でお願いするもので、補助金は全額県費となります。補助率は４分の１以内、補助金の上限は１件１００万円となります。

■議案第２号　旭市営海浜プールの設置及び管理に関する条例の制定について

Q　市営海浜プールの管理について、更衣室やトイレの利用などはどのように考えているのかお尋ねします。

A　プールの北側に更衣室並びにトイレが男女別にあります。ここを修繕して、前と同じように使っていきたいと考えています。

さらに足らない場合については、７月にオープンする資料館の北側のトイレも修繕して使えるようにし、トイレに困る人がいないよう進めていきたいと考えています。

オープンした市営海浜プール

第２回臨時会

平成26年第２回臨時会が７月28日に開催されました。

この臨時会には、財産の取得及び工事請負契約の締結についての３議案が市長より提出され、可決されました。

財産の取得

■議案第１号　財産の取得について（消防ポンプ自動車１台）　（可決）

●取得金額
３，４１９万２，４２０円

●契約の相手方
東京都港区西新橋３丁目25番31号　株式会社モリタ東京営業部

工事請負契約

■議案第２号　工事請負契約の締結について　（可決）

旭市立飯岡中学校校舎改築工事について、一般競争入札を執行し、仮契約を締結したので、議会の議決を求めるものです。

●契約金額
19億３，０７１万６，０００円

●契約の相手方
北野・島田特定建設工事共同企業体

■議案第３号　工事請負契約の締結について　（可決）

旭市立飯岡中学校校舎改築電機設備工事について、一般競争入札を執行し、仮契約を締結したので、議会の議決を求めるものです。

●契約金額
３億２，２７０万４，０００円

●契約の相手方
橋本・鈴木特定建設工事共同企業体

第２回定例会

一般質問

市政に関する一般質問は６月10・11日の２日間行われ、９人の議員が登壇しました。
主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

教育

いじめの把握と防止を

（髙橋秀典議員）

Q **国のいじめ防止対策基本法に準じて、千葉県いじめ防止対策推進条例が施行され、いじめ防止は社会全体で取り組む問題となっています。旭市におけるいじめの実態把握について、また、防止に向けた取り組みについて伺います。**

A いじめは起こりうるものであることを基本的な認識として、各学校では全職員が、毎日の学校生活の中で子ども達の言動や友人関係の変化について注意深く観察しています。また、いじめに関する定期的なアンケートや教育相談、相談箱の設置など、いじめの実態把握に努めています。

平成25年度の市内小中学校のいじめ認知件数は、小学校10件、中学校21件となっていますが、現在全ての事案で解消しています。また、児童・生徒の主体的な取り組みとして、いじめ撲滅集会や、いじめゼロを目指すイエローリボン運動など、各学校の実情に応じて様々な活動を展開しています。

就学援助の支給状況は

（太田將範議員）

Q **就学援助についての制度の説明と、全国でどれだけの学生・児童が利用しているのか。また、千葉県平均、旭市の状況についてお尋ねします。**

A 支給対象は、生活保護世帯とそれに準ずる程度に生活が困窮している準要保護世帯を対象としています。消費税率が５％から８％になった分に対し、国庫補助単価の見直しに併せて増額改定をしています。

最新のデータが平成24年度ですが、国の就学援助率は15・64％、千葉県は８・58％となっています。

旭市の就学援助費の支給状況について、平成25年度は、小学生は１１３名に支給し、就学援助率は３・18％、中学生は76名に支給し、就学援助率は４・17％となっています。

財政

財政の長期展望は

（髙橋秀典議員）

Q **市の財政環境は、合併と震災という２つの大きな要素の影響下にあります。今後、中・長期的に見た時に財政を取り巻く環境がどのように変化し、それが財政にどのような影響を与えるのか、特に今後の交付金の減少等について見通しを伺います。**

A 歳出の中で、義務的経費については、人件費が減少傾向にあるものの福祉等の扶助費が増加傾向にあり、全体として微増が見込まれます。歳入では人口減少・少子高齢化により、市税の増収は見込めない状況です。

また、平成28年度からは普通交付税に係る合併支援措置の段階的縮減による歳入の減少が予測されています。合併16年目の平成33年度からは平成25年度ベースの試算で約20億円の減額となります。

適切な予算規模は

（林晴道議員）

Q **現在の旭市の予算規模は人口に比較すると非常に**

一般質問の質問事項

発言議員と質問事項を紹介いたします。

髙橋 秀典
議員

1 いじめ問題について
2 グリーンツーリズム・ブルーツーリズムの推進について
3 ふるさと納税について
4 財政の長期展望について

滑川 公英
議員

1 太陽光発電について
2 国営大利根用水事業に絡む農業振興地域除外申請が受理されないことについて
3 いいおか荘について
4 新庁舎建設について
5 医療費の助成について

林 晴道
議員

1 旭中央病院について
2 市職員について
3 市の財政状況等について

大きいと感じています。合併の目的の一つに、「個々の自治体が行ってきた管理業務を一つに集約することにより経費を削減することができる」とありました。今後適切な予算規模をどのように考えているのかお伺いします。

A 旭市の妥当な予算規模を今設定するのは、非常に難しい状況だと考えています。

今後は、経常的経費の見直しや事務事業の選択と集中により効率的な行政運営を図るとともに、最少の経費で最大の効果を上げられるよう継続的な行財政改革を進めていく必要があると考えています。

工事

公立と私立で工事金額が違うのはなぜか

（滑川公英議員）

Q 公共施設の太陽光発電設備について、昨年度同時期に施工された私立のおうめい保育園では、発電用量が20・5キロワット、工事費939万7500円、キロワット当たりの工事単価が45万8415円です。公立のいいおか保育所では、発電用量が18・3キロワットで、工事費が1819万6500円、キロワット当たりの工事単価は99万4334円です。単純計算で、同じ事業なのに2・17倍の工事費の差とはどういうことなのか。

太陽光パネルが設置されたいいおか保育所

A 市における太陽光発電設備設置工事の設計に当たっては、国によって定められた公共建築工事積算基準等の基準に基づいて、共通費でありますす共通仮設費や現場管理費、また一般管理費などの諸経費を計上することとなっており、材料費や工事等の直接工事費に、この諸経費を加えて設計上の工事費とすることとなっています。

一方、民間工事では、積算基準の定めがなく、契約条件も発注者と受注者の間で自由な設定ができ、諸経費を抑えて安価に設置することが可能であることから、倍近くの価格差が生じたものです。

飯岡中工事の入札

（木内欽市議員）

Q 共同企業体を組まないで、地元でできる仕事は地元の業者がやるのがいいと思います。飯岡中学校は20億円までいかない工事ですが、なぜ共同企業体を組む必要があるのか。

飯岡中学校の建設予定地

A 市の要綱の中では金額でその難易度をある程度表しているという状況です。したがって、電気工事で言えば、3億円以上になると難易度の高い工事だということで共同企業体を組む判断の一つにしています。

飯岡中に関しては、二度目の入札の公告をしていますので、その結果を見守りたいと考えています。

いいおか荘

オープン予定は

（滑川公英議員）

Q いいおか荘は、昨年9月議会で合同会社みやぎ蔵王高原ホテルへの無償貸し出しが議決されました。ホテル側が2250万円を出して改修し今年4月オープンのはずでした。しかし、今年の3月議会では工事の遅れにより7月15日までにはとの説明があり、5月の市議会全員協議会では工事に一切取りかかっていないことが判明し、

太田 將範
議員

1 地域公共交通行政について
2 教育行政について
3 広域ごみ処理行政について

伊藤 保
議員

1 市道について
2 ワクチン接種について
3 小型家電リサイクルについて
4 特定外来生物について

宮澤 芳雄
議員

1 旭中央病院を核とした地域医療の確立について
2 豚流行性下痢（PED）について
3 商店街への支援策について
4 振り込め詐欺について
5 高齢者の交通事故防止対策について

木内 欽市
議員

1 今後の市政運営について

繁忙期の年末までにはとの弁明。そして今回、来年4月にオープン予定とのことですが、その理由についてお尋ねします。

A 1階の工事については昨年11月19日に入札実施するも不調、さらに12月17日に再度入札を行いましたが、こちらも不調に終わりました。本年2月19日の入札で工事の発注ができ、工期を7月11日までとしました。

しかし、旅行業者の企画商品は4～9月の春夏、10～3月の秋冬の年2回の発行となっており、こういうものに掲載をお願いするとなると、3か月前には打ち合わせが必要であるとのことであり、秋の発行に間に合わないということで来年4月1日に向けて進んでいる現状です。

来年４月オープン予定のいいおか荘

旭中央病院

医師確保対策の実績は

（林晴道議員）

Q **全国規模で医師不足が騒がれており、旭中央病院でも医師確保対策を実施していますが、平成25年度における費用と具体的に確保できた人数、本年度の活動予定及び地元の学生に対する奨学資金等の取り組みについてお尋ねします。**

A 平成25年度は、人材紹介会社と契約し、活動費と成功報酬を合わせて922万円であり、採用に至った医師は2名です。平成26年度においても、活動費と成功報酬を合わせて4200万円の費用を予算計上し、6名の医師の採用を見込んでいます。

奨学金については、県や他の病院で奨学金等を実施しているということも伺っていますので、それらの状況、効果等を含め、今後検討していきたいと考えています。

高等学校に医学部進学コースを

（宮澤芳雄議員）

Q **旭中央病院の医師不足改善策の一つとして、中・長期的な考えで東総地区から医師を輩出できる環境を整えるため、高等学校に医学部進学コースを設置することはできないか。東総地区にとっても、欠くことのできない自治体病院を要する旭市として、国・県に対し提案していただき、実現することとなれば、医師不足の解消、地域医療の確立につながると考えますが。**

A 東総地区の高等学校への高度な進学コースの設置については、実際には県立高校が中心となるため、市との連携によるコースの設立は難しいと考えています。

県には中央病院の医師確保等の必要性を訴えているところであり、市としても今後できる限りの支援策を考えていかねばと思っているところです。

今後の経営形態は

（木内欽市議員）

Q **旭中央病院検討委員会の報告書は、平成26年度までに地方独立行政法人に移行することが望ましいという答申でした。これからどのように進めていくのかお伺いします。**

A 時期を見て議会に提案させていただきまして、議会が通ったならば、病院と行政の両者で市民に周知徹底を図っていきたいと考えています。

経営形態を検討している旭中央病院

伊藤 房代
議員

1 復興支援について
2 高齢者福祉について
3 臨時給付金給付事業について

有田 恵子
議員

1 いいおか荘貸付先の選定について
2 市の観光宣伝について
3 文化財について
4 袋公園用地買収について
5 三川蛇園線整備事業について
6 道の駅について
7 旭中央病院の経営方針について
8 銚子連絡道路について
9 市役所本庁舎について
10 男女共同参画について

2 人口減について
3 工事の発注方法について
4 飯岡・海上連絡道について
5 県内医療圏の情勢について
6 旭中央病院について

健康

肺炎球菌ワクチン接種助成拡充を

（伊藤保議員）

Q 肺炎球菌ワクチン接種は、今年10月から定期接種化が始まります。厚生労働省の出した計画では65歳から5年刻みとなっています。市の実施している肺炎球菌ワクチン接種の助成は70歳以上ということで、助成が受けられない方も出てくると思いますが、この補助対象をどのように考えているのか伺います。

A 今、庁内でも考えているところであり、方向性としては補助していきたいと考えています。

環境

小型家電回収の見通しは

（伊藤保議員）

Q 昨年4月に施行された小型家電リサイクル法が1年を経過しました。香取市では昨年10月に、また匝瑳市では今年4月から取り組みが開始されましたが、旭市ではその後どうなっているのか伺います。

A 小型家電のリサイクルについては、平成26年10月の実施に向けて現在準備を進めています。回収の方法は、ボックス回収とピックアップ回収※の2通りを予定しています。ボックス回収は、市役所本庁及び各支所の4か所に回収ボックスを設置し、小型家電を回収するものです。

※ピックアップ回収方式　燃えないごみ・粗大ごみ・直接搬入より出されたごみから、クリーンセンター内で選定し回収すること。

広域ごみ処理

広域ごみ処理施設の経過説明を

（太田將範議員）

Q 現在、東総広域で行われている焼却施設の選定経過と、最終処分場について、どのような過程で決まったのか、お尋ねします。

A 東総地区広域ごみ焼却施設建設検討委員会から、平成25年3月19日にシャフト式が妥当であるとの答申が東総地区広域市町村圏事務組合にあり、平成26年4月3日の首長会議において、焼却施設の処理方式がシャフト方式に決定しました。

最終処分場の選定については、平成26年3月26日に東総地区広域最終処分場候補地選定委員会より、銚子市森戸町を候補地に選定した旨の報告があり、4月3日の首長会議において、銚子市森戸町を最終処分場候補地として決定しました。

これらについて、4月30日に開催された組合臨時会においても報告され、ご理解をいただいたところです。

商業

商店街への市の支援策は

（宮澤芳雄議員）

Q 商店街の果たす役割は重要で、地域にとって欠くことのできない存在です。安心して買い物に行けて、人が集まることによるにぎわいが地域の活性化につながるのだと思います。商店街に対して、現在まで行っている市の支援策についてお尋ねします。

A 現在の商店街への市の主な支援策は、街路灯の修繕に対する補助、商店街の駐車場確保のための駐車場借り上げ料に対する補助、商店街の活性化を図るためのイベントへの補助、空き店舗を活用するための改修に対する補助があります。

さらに、大きな支援としては、商店街での消費喚起を図るプレミアム商品券への補助があるところです。

被災者支援

液状化被害にも支援を

（伊藤房代議員）

Q 震災復興特別交付税が追加加算措置され、昨年12月に津波被災住宅再建支援金として4億円が追加され、256世帯に2億6475万5千円が支給されました。この支援金は津波同様、液状化で被害を受けた方にも支給できるよう、国または県に働きかけることはできないのでしょうか。

A この交付金の趣旨は津波被害地域の定住促進のためであり、液状化の支援に充てることは、現段階ではできないことになっています。

今後、千葉県、茨城県の液状化の多かった団体と連絡をしながら、液状化支援対策協議会（仮称）を設置する中で要望活動を行っていきたいと思います。

福祉

臨時給付金給付事業の周知徹底を

（伊藤房代議員）

Q 消費税の引き上げに伴い、所得の低い方への影響をかんがみ、臨時福祉給付金の支給を行うこととなり、臨時福祉給付金同意書が郵送されていますが、現在の状況はどのくらい進んでいますか。

A 2万5千通発送したうち、6月初めの時点で1万1946通が返送されました。返送されない分には、該当しない

からという方も相当数含まれているとは思いますが、制度が理解できていなくて送っていない、あるいは忘れているということもあると思いますので、今後も広報活動に努めていきます。

道路

三川蛇園線整備事業の説明を

（有田恵子議員）

Q **工事における環境対策の費用、内容、ＪＲ部分の工事費用、費用対効果、当初予算、今までにかかった費用全額、何のためにするのか、地主からの買収は何％進んでいるのか、道路建設の便益、この道路を建設することで旭市がどう変わるのか、お尋ねします。**

A ホタル発生地については、今後環境対策を実施する予定です。

ＪＲ部分の工事費については、ＪＲに見直しを申し込んでいます。

費用対効果は、本事業の申請時に数値を出しており、1・68※です。

当初予算額は15億2千万円で、これまでの費用は3億8千万円です。

用地の取得率は事業費ベースで87％です。

本事業は、合併時の協議で策定された新市建設計画における主要事業であり、最重要課題として旭市総合計画に位置づけられています。

地元議員からは、過去3回要望が出ています。それぞれ地元の強い要望として早期の着手、完成が求められており、蛇園区内の通学児童・生徒の安全が図られるとともに、成田市、鹿嶋市方面への道路網が形成され、産業経済の発展や地域間交流につながることに加え、国道126号線の渋滞緩和にも寄与できるものと考えています。

整備が進む三川蛇園線

※1・68　数値が1以上であれば、効果が費用を上回るとされる。

道の駅

赤字経営になった場合は

（有田恵子議員）

Q **赤字経営になった場合の損失補填はどうなるか。赤字になった場合、税金は投入しないという当たり前のルールを作っているかどうか伺います。**

A 道の駅の経営については、現在、建設準備委員会で策定する第三セクター※設立計画において収支計画を検討しています。

営業期間が6か月となる当初、初年度以外は赤字は想定していません。万が一、赤字経営になった場合ですが、その原因を検証し専門家の意見を踏まえた抜本的な経営改善について、関係団体と検討を行うよう指導していきたいと考えています。

※**第三セクター**　国や地方公共団体と民間企業との共同出資で設立された事業体。

議会だより編集委員会

行政視察報告

５月22日に、議会だよりの編集について、山形県庄内町議会に行政視察に行ってきました。

庄内町は、平成17年７月１日に、旧余目町と旧立川町が合併し、人口２万2,500人、世帯数6,998世帯です。

庄内町の議会広報の編集体制は、広報常任委員会６人と事務局職員で構成され、委員の任期は４年、委員の身分は常任委員会の委員、議員報酬のほかに日額千円の費用弁償が支給されます。「難しいことをやさしく、やさしいことを深く、深いことを愉快に、愉快なことを真面目に書く」という作家の井上ひさしさんの言葉を編集方針にしているそうです。

また、編集の注意点として、町の広報誌との違いを意識し、できるだけ議会活動の言葉、表現をわかりやすくし、見出しで魅せることを非常に重視していました。また、小学校５年生でもわかるように編集の段階でよりわかりやすい言葉に変えているそうです。

庄内町を行政視察した議会だより編集委員会

また、市民モニターを選んで、発行前に意見を聞いていました。

旭市と庄内町の比較として、庄内町は、一般質問をする議員が多いことで、ページ数の都合上どうしても１人半ページしか確保できないということですが、旭市は、レイアウト、記載内容、編集方法などの見直しをどうするのかが課題で、今後、旭市として、市民にわかりやすく、親しまれていく議会報にしていかなければならないと感じました。

常任委員会の審査

建設経済常任委員会

6月13日㈮午前10時より、本委員会が開催され、付託された3議案の審査を行いました。

議案第1号平成26年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項についての審査では、「土木費の冠水対策排水整備事業について、工事の開始時期はいつか、また工事の期間はどのぐらいを予定しているのか。」との質疑では、「10月に発注して年度内に完成のスケジュールとなっている。」との答弁がありました。

その他の議案についても慎重審査の結果、3議案とも、全員賛成で、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

委員会の審査終了後、東金市の産業交流拠点施設みのりの郷東金、千葉市の農産物直売所房の駅などを視察しました。

建設経済常任委員会での審査

文教福祉常任委員会

6月16日㈪午前10時より、本委員会が開催され、付託された3議案の審査を行いました。

議案第1号平成26年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項についての審査では、「小学校費の賃金への補正にあたってスクールカウンセラーの派遣は1校当たりにすると何回、どのようなペースで実施されることになるのかお伺いしたい。」との質疑では、「1校当たり小・中学校でともに4回から5回と考えている。」との答弁がありました。

その他の議案についても慎重審査の結果、3議案とも、全員賛成で、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。続いて請願第1号義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書に関する請願、請願第2号国における平成27年度教育予算拡充に関する意見書に関する請願の審査では、特に意見はなく、請願2件とも、全員賛成で、採択と決しました。

委員会の審査終了後、山武市立しらはたこども園などを視察しました。

文教福祉常任委員会での審査

総務常任委員会

6月17日㈫午前10時より本委員会が開催され、付託された4議案の審査を行いました。

平成26年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項についての審査では、「旭市には防火水槽はどの位あるのか。どのように管理をしているのか。」との質疑では、「平成26年4月1日現在で、防火水槽521基、消火栓1,619基。池、河川、プールで、合計2,186基となります。管理については、消防本部で年に数回、巡回し、月に1回、消防団員が管轄区域を点検しています。」との答弁がありました。

その他の議案についても慎重審査の結果、4議案とも、全員賛成で、それぞれ原案のとおり可決、承認すべきものと決しました。

委員会の審査終了後、道の駅いたこなどを視察しました。

総務常任委員会での審査

議長のうごき

平成26年2月28日以降の議長のうごき

〈3月〉
- 旭中央病院附属看護専門学校第49回生卒業式
- 東日本大震災三周年　千葉県・旭市合同追悼式
- がんばろう旭復興応援コンサート
- 市内小・中学校卒業式
- 第2回「復興フェスタ九十九里」
- 大原幽学先生没後百五十年祭並びに大原幽学遺跡復旧事業竣工記念式典
- うなかみ幼稚園修了式
- 第8回チャリティー旭市文化協会芸能部発表会
- 東総地区広域市町村圏事務組合議会全員協議会
- 千潟町中央保育園卒園式
- 平成26年3月東総広域水道企業団議会定例会
- 第9回スプリングコンサート

〈4月〉
- いいおか保育所開所式
- 災害公営住宅入居者への鍵引渡し式
- 東総地区広域市町村圏事務組合議会全員協議会
- 千潟町中央保育園入園式
- 第18回袋公園桜まつり
- あさひこひつじ幼稚園入園式
- 市内小中学校入学式
- 旭中央病院附属看護専門学校入学式
- うなかみ幼稚園入園式
- 平成26年度旭市教職員歓迎式
- 旭市七夕市民まつり実行委員会
- 旭すみれ会総会
- 平成26年度旭市春のへら鮒釣り大会表彰式

恒例の長熊釣堀センター春のヘラブナ釣大会

- 第179回千葉県市議会議長会定例総会
- 第80回関東市議会議長会定期総会
- 旭市民生委員児童委員連絡協議会定期総会
- 第9回旭市商工会青年部通常総会
- 平成26年度飯岡観光協会通常総会
- 東総地区広域市町村圏事務組合議会臨時会

〈5月〉
- 全国自治体病院経営都市議会協議会第42回定期総会
- 旭市商業振興連合会第8回通常総代会
- 平成26年度旭市文化協会定時総会
- 長熊釣堀センター春のヘラブナ釣大会表彰式
- 第45回旭市雇用対策協議会定期総会
- 旭市商工会女性部通常総会
- 千葉県北総地区市議会正副議長会定例会及び視察研修会
- 平成26年度旭市区長会定期総会
- 旭市遺族会定期総会
- 第58回千葉県東部五市体育大会
- 千葉県自治体病院経営都市議会協議会第31回総会
- 山武・東総地域広域幹線道路網整備促進期成同盟会通常総会
- 銚子連絡道路整備促進地区大会
- 旭市母子寡婦福祉会総会
- 旭市商工会第9回通常総代会
- 平成26年度旭市PTA連絡協議会第1回代議員会(総会)
- 旭市ボランティア連絡協議会総会
- 第61回あさひ舞踊会
- 旭市消防団ポンプ操法訓練激励会
- 旭市シルバー人材センター平成26年度定時総会
- 全国市議会議長会第90回定期総会
- 旭市老人クラブ連合会定期総会
- 天皇陛下拝謁

日頃の訓練成果を披露した消防操法大会

- 旭市観光協会第36回通常総会
- 市内小学校運動会

〈6月〉
- 平成26年度旭市消防操法大会

議会を傍聴しませんか

第3回定例会が9月3日(水)から行われます。

議会開会中は、議会を傍聴することができます。希望される方は、市役所3階までおいでください。

なお、市役所本庁と各支所ロビー、海上・干潟公民館、飯岡福祉センター、総合体育館のテレビで、本会議の模様を放映しています。

また、市ホームページでは議会ライブ中継及び議事録の公開をしております。

さらに、議会録画中継(本会議)も日程終了後の概ね7日程度で視聴することができますので、ぜひご利用ください。

詳しくは議会事務局へ
☎62-5304
FAX62-5384

平成26年度

旭市 子ども議会

旭市の将来を担う子どもたちと議場にて記念撮影

7月29日に本庁舎3階の議場で、平成26年度子ども議会が開催されました。

一般質問を行ったのは、市内小中学校20校から22名の子ども議員で、議場で行われる定例会本番さながらの一般質問の模様を体験しました。

議事進行役は旭市議会の髙橋利彦議長が務め、市長をはじめ教育長、各課長が質問に対して答弁にあたりました。

市政に対しての質問では、安全な通学路の整備や防災対策、環境問題、商店街活性化対策など多岐にわたる内容となりました。

■山﨑　聖哉（中央小）
- 銀座通り商店街に活気を

■稲村　亜弥菜（中央小）
- 車イスの人でもみんなと一緒に遊べる公園について

■田村　尚子（琴田小）
- 琴田、江ケ崎地区の通学路の安全について

■本柳　佑季（干潟小）
- 通学路の整備について
- ゴミのポイ捨てや不法投棄について

■加瀬　明日風（富浦小）
- 旭市津波避難計画について

■岩井　亜実（矢指小）
- だれもが安心・安全な街づくりについて

■伊藤　実咲（共和小）
- 新川の浄化について

■椎名　彩美（豊畑小）
- 旭市の通学路の安全対策について

■石毛　菜々美（鶴巻小）
- 旧海上中学校の跡地の利用について

■髙橋　春香（滝郷小）
- 通学路に街灯や横断歩道つきの信号を増やせないか

■浪川　優甫（嚶鳴小）
- 旭市に案内地図の看板を

■小松﨑　海地（三川小）
- 旭市の高速道路建設について

■菅生　凛（飯岡小）
- 空き地の有効利用と歩道橋の設置について

■石毛　京之介（中和小）
- 中和小学校の遊具について

■實川　志穂（萬歳小）
- 中学校の部活動について

■金杉　錬（古城小）
- 交通安全対策について

■三上　竜太（第一中）
- 旭市中学校合同運動会の開催について

■嶋田　佳悟（第二中）
- サッカー練習場の確保について

■石毛　隆也（第二中）
- 二中に駐輪場の増設を

■木内　廉（海上中）
- 防災無線の改良について

■清水　茜（飯岡中）
- 飯岡中学校改築事業について

■鈴木　天音（干潟中）
- 私たちが使っている通学路について

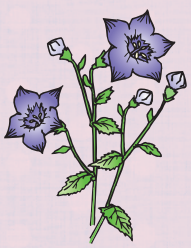
編集後記

平成26年第2回定例会では、議員22名中9名により一般質問が行われました。

地方自治体議会だより編集コンクールで最優秀賞に輝いた山形県庄内町に私たち議会だより編集委員は、研修にうかがいました。それは、どうすれば議会での発言内容を分かりやすく伝え、市民の皆様と情報を共有できるかを探求するためでした。

市民の代理人として、市民の目線で、市民に納得いただける議会だよりを発行するため、今後も頑張ってまいります。

（委員・有田　恵子）



旭市議会だより編集委員会

委員長　伊藤　保
副委員長　髙橋　秀典
委員　有田　恵子
委員　林　晴道